



にい ぜき ぜん ぞう

新 関 善 三 議員

少子高齢化への対策は

ふれあい交流事業等を実施しています

質問

最大の要因は、未婚率が高くなっていることにある。

適齢期にある男女に対する当局の対策は実施されているか。

町長

本町の※未婚率は、男性が67・4%、女性が49・6%となっており、増加傾向にあります。

このため、平成21年度から、町内の独身男女の出会い・交流の場として、ふれあい交流事業を実施しています。フールツ狩りや合コンまつり、水族館バスツアーなどを実施し、若者の定住、結婚に結び付くよう努めています。

※未婚率…平成27年国勢調査における20～40歳未満年齢に占める独身者の割合

川俣幼稚園休園後の跡地利用計画は

有識者と議論を深めます

質問

川俣幼稚園の跡地対策の計画はあるのか。また、長寿命化を図り、活用する計画はあるのか。地元関係者と協議するのか。

町長

具体的な方針はまだありません。2月に設置した有識者検討会「川俣幼稚園、小・中学校のあり方検討委員会」で、しっかりと検討していきたいと思います。

高齢者対策について

健康増進係を創設し対応します

質問

高齢化に伴って有病率が高まり、医療、施設サービスに要する費用が増大する。健康寿命対策強化等も含めて、高齢者福祉対策を専門に行う総合対策課が必要であると思うが。

町長

65歳以上の約20%の方が要介護認定を受け、介護給付を受けている現状ですので、特定検診の受診率や、保健指導率の向上を目指し、平成30年度からは保健福祉課に健康増進係を創設し、保健師が対応に当たります。介護予防体操教室の普及や、いきいきサロン活動の実等、高齢者福祉対策に努めます。

す。園舎全体が老朽化しており、長寿命化には多額の費用がかかるため、その計画はありません。今後、利活用の際は、地元関係者のご意見もお聞きしながら検討してまいります。



3月で休園となった川俣幼稚園

まちの課題を問う

超高級ワイシャツ寄贈の責任を問う

責任の所在を明確にし、町長報酬を減額します

質問

バレンタインデーに町長が1着6万円程度のワイシャツ31着を受け取ったと各新聞に報道された。なぜ議会に報告しなかったのか。公務員の倫理に反すると思うが、町長はどのような責任をとるのか。

町長

平成29年10月ごろに、町内事業者から「紳士用ワイシャツを製品開発中で、ぜひ町長をはじめ役場幹部職員にモニターとして試着して頂き、着心地等のアンケートに協力してほしい。ワイシャツは無償で提供する」という申し出がありました。12月11日の庁議においてあくまでモニターとして協力することを決定し、14日に採寸をしました。単に、絹の町かわ

たの宣伝広報と川俣シルクのPRに努めたいと考えたためです。こうした取り組みを町議会に報告していれば、町民、議会の皆様、事業者の方に迷惑をおかけするようなことはなかっただろうと大変反省しております。

公務員倫理に反するのではないかと、この指摘ですが、私の認識では、ワイシャツのモニターとして着心地、手入れの方法などをアンケート回答し、事業終了後は返却するという前提で納品されたもので、報酬の受領にはあたらないものと考えております。

こうした一連の責任をとって、私の報酬を4月から9月までの6か月間、30%削減の減給処分とさせていただきます。



えん どう むね ひろ

遠藤宗弘 議員

入学祝金を 入学準備金にすべき

研究します

質問

児童・生徒の入学後に入学祝金を支出しているが、保護者が支援をより必要とする入学前に、準備金として支出すべきと考える。

教育長

入学祝金は、町の定住化対策の一環として実施しています。3月で転出される方もかなりいらっしゃる状況もあり、4月1日現在で、町に住所のある児童及び生徒が入学した場合に、保護者に支出するというきまりになっています。

しかし、議員のおっしゃるとおり、入学前にお祝いしている市町村もありますので、参考にしながら研究してまいります。



川俣小学校入学式

一般質問

質問 選挙公約の七点について、平成29年度の実績と平成30年度はどのように取り組むのか。

町長 平成30年度予算を「新たな復興・復興ステージを目指し、子どもたちの笑顔あふれる予算」とし、様々な課題に果敢に立ち向かい、町民一人ひとりに新たな復興ステージを感じてもらえるよう全力で取り組みます。

子育て支援の充実を求めています



町長公約の実績と平成30年度の主な取り組み

町 長 公 約	29年度の実績	30年度の取り組み
子育て支援の強化	子育てほっとステーション事業	子育て世代包括支援センターの設置
医療、介護福祉施策の充実	福祉事業者等の研修会、ケアシステムの構築	中核医療機関への体制整備
健康長寿対策の実施	高齢者サロン、介護予防の充実	70歳時の脳検診費用助成
未来を担う人づくり	かわまた教育推進プランの実施	中学生の海外派遣事業の実施
復興政策の拡充と強化	とんやの郷オープン、プレミアム付商品券の発行	営農再開に向けた道路舗装、町道、林道整備
農商工業の維持振興対策	イノシシ被害の低減、商工業者への再開・創業支援	商工会青年部イベントへの補助金交付
観光と交流人口増加への取り組み	道の駅活性化計画・食事施設の計画	道の駅活性化計画・食事施設の整備

町政発展に取り組みます

町長公約の実績と今後の取り組みは



たか はし きよ み

高橋 清美 議員

質問 町長としてこれまで企業誘致にどう取り組んできたのか。また今後の取り組みは。

進出していただけるよう努めます

西部工業団地の企業誘致の取り組みは

町長 西部工業団地にはミツフジとカミノ製作所の2社の進出が決定しております。残る区画については、トップセールスを実施し、進出の可能性のある2社に働き掛けを行いました。残念ながら1社については、誘致ができませんでしたが、残る1社については、具体的な事業計画をご検討いただいております。進出をご決断いただけるよう連絡調整を密にしているところです。



西部工業団地のミツフジ建設状況

まちの課題を問う



いし かわ きよし

石河 清 議員

山木屋地区の状況（平成30年3月時点）

項 目	状 況
居住者数	291人、129世帯
65歳以上の世帯数・高齢化率	20世帯、61.9%
民生委員の居住状況（全6名）	山木屋地区内居住者 5名 地区外・町内居住者 1名
消防団員の居住状況（全55名）	山木屋地区内居住者 11名 地区外・町内居住者 21名 町外居住者 23名

早期復興を目指します

一日も早い復興と農林水産業再生の取り組みは

質問

① 山木屋地区への帰還者は何世帯何人か。一人暮らし世帯の高齢化率は。
② 民生委員、消防団員は何人戻られているのか。近隣市町村との協力体制は。「機能別消防団」の活動状況は。
③ 4月開校となる小・中学校周辺の放射線量は。
④ すべての農地除染が終了したのか。追加除染の要望に対しては迅速確実に実施すべきと考えるが。
⑤ 農地山林全筆を調査し、除染を実施すること。当面里山除染などの取り組み方針は。
⑥ 原発事故による自家用

町長

① ②は表のとおりです。
③ 近隣市町村との協力体制については、大規模災害の場合は、隣接する安達、相馬、双葉の各消防組合の協力支援を求めます。機能別消防団員は現在54人です。役場職員による本団は現在11人で、火災出動のための訓練中です。
④ 校舎周辺は毎時0:10～0:63マイクローシールド、山林毎時0:19～0:57マイクローシールドです。
⑤ 未同意等の30畝を除き、663畝の除染を完了しています。放射線量の上昇が確認されればフォローアップ除染の対象になります。

住民や避難者の皆さんに
空き家情報の提供を

情報提供に努めます

質問

町の空家等対策計画を早急に立ち上げ情報を提供すべきと考えるが。

町長

本年3月に「川俣町空家等対策計画」を策定し、空家バンク制度を検討することとしており、空き家情報の提供をしてまいります。

⑤ 山木屋地区の除染後モニタリング、町内181か所の定期モニタリング、航空機モニタリングにより町全域の線量マップを作成しています。昨年度の「里山再生モデル事業」を終わらせることなく、恒久的な事業とするよう関係省庁に求めていきます。
⑥ 損害のある限り賠償するという方針が東電から出されています。
⑦ 平成20年度における町の作付面積は320畝、平成30年度の作付予定面積は181畝で、差し引き139畝がほぼ山木屋地区分となっています。

一般質問



かの きよ かず

菅野 清一 議員

職員の倫理、コンプライアンス（法令）を どのように考えるか

目指すべき職員の姿を追求します

質問

報道で問題となった高級ワイシャツ贈呈については、議会に報告されることなく進められた。職員の倫理やコンプライアンスについてどう考えているのか。

町長 ワイシャツ問題については、私の不徳のいたすところで、心からお詫び申し上げます。

町職員については、地方公務員法において、服務に対する宣誓のほか、高い倫理観と使命感を持って行動しなければならぬことが規定され、また、コンプライアンスについても、単に法令・倫理の順守にとどまらず、公私ともに信頼をなくすことなく主体的に行動することが求め



ワイシャツ問題では議場のほか、ロビーでも大勢の傍聴がありました

られています。これらのことを浸透させるよう、目指すべき職員の姿を追求してまいります。

原発被害者への 町の支援策は

東京電力に要請します

質問

①小綱木地区ADRへの町の対応は。

②山木屋地区ADRへの町の対応は。

③避難解除後の生活再建は。

町長

①小綱木地区ADRは、平成26年9月に住民の94%が避難区域と同様の慰謝料の申し立てを行い、今年2月にADRセンターの和解案が示され、住民側が受け入れの方針でした。しかし東電側が支払いに応じない姿勢を取っているものです。町としても不当な遅延行為等を行わないよう、東京電力に要請していきます。

②山木屋地区ADRは平成27年11月に財物賠償と審理の迅速化について申し立てを行ったもので、町としても被害者の早期救済を目指して、東京電力に要請していきます。

③国は「避難指示区域等における被災者の生活再建に向けた省庁会議」を立ち上げ、本年度中に課題の整理と支援を図ってい



山木屋地区ADR集団申し立て記者会見



小綱木地区ADR集団申し立て記者会見

ます。町としては「住まい」の課題に対する個別訪問や公営住宅等へのあっせん、福祉分野に関する支援、井戸掘削、買物支援、診療所・学校の再開を進めてまいりました。引き続き、国の取り組みとあわせて、必要な支援策を検討してまいります。

まちの課題を問う



かのん い み こ

菅野意美子 議員



福島市が作成し、配布した孫育て手帳

質問

育児環境は時代や社会を反映して大きく様変わりしており、世代間で考え方にギャップが生じています。祖父母世代の皆さんが、安心して孫育てに参加できるように、孫育て手帳を作成できないでしょうか。

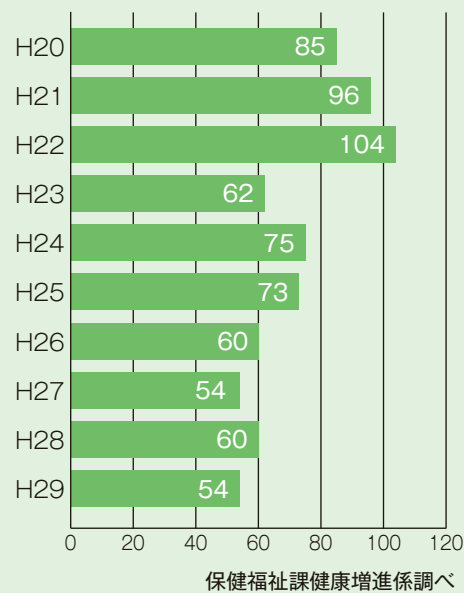
教育長

議員お質しのとおり、子育て環境は、その考え方や方法が大きく様変わりしており、福島市や郡山市で冊子を配布する取り組みが行われていることは承知しております。町では、実施している子育て支援事業の中で、独自の支援策を検討してまいりたいと考えております。

孫育て手帳の作成について

手帳づくりにこだわらない独自策を検討します

町の出生数(人)



プレミアム付 商品券の発行を

本年度も実施します

質問

昨年度事業の経済効果は、本年度も実施すべきと考えるが。

町長

5,656世帯、7,017口を発行し、経済効果はプレミアム分の3,500万円と考えております。本年度も県に実施計画を提出しており、承認され次第、議案を提出いたします。

免許自主返納者への 交通支援を

検討を進めます

質問

高齢者の交通事故を防ぐとともに、外出を支援するため、免許自主返納者にタクシー割引等の実施を検討してはどうか。

町長

町負担に見合った費用対効果が得られるよう、町デマンドタクシーの見直しや、タクシー利用助成などについて、検討を図っていきます。

まちなかの空洞化を解消せよ

各種計画・団体との連携により進めます



むら かみ げん きち

村上源吉議員

質問

まちなかの空洞化対策について、具体策を示せ。

町長

では、平成26年3月に川俣町中心市街地活性化計画を策定し、23事業を計画しています。このうち、空家情報の一元管理が間もなく整備される予定で、空家等の情報発信により、まちなかの居住人口の増加を図ってまいります。また、道の駅活性化計画において、道の駅を拠点



3月に町が策定した空家等対策計画

に、まちなかへの新しい人の流れをつくることとしております。

農業施策振興を
積極的に
農家の皆さんの状況を
見守りながら検討します

質問

きでは。

③鳥獣被害防止の補助増額をすべきでは。

町長

①遊休農地解消のため、耕作放棄地解消支援事業

インフラ整備について

①重点的に取り組む施策は。

質問

計画に基づき進めます。

計画に基づき進めます

質問

①重点的に取り組む施策は。

②歩車道整備を急ぐべきと思うが。

町長

町長 ①人口が減少する中、長期的な視点で更新・統廃合等を図っていくため、平成29年3月に「公共施設等総合管理計画」を策定しました。インフラの老朽化が急速に進む中、この計画を基に「新しくつくる」ことから「賢くつかう」ことへの重点化を図ってまいります。

やJIAの農地利用集積円滑化事業を行っています。また、農業委員会法の改正により農地利用最適化推進委員が新設され、農地利用の効率化と高度化の促進が図られています。そのほか、人・農地プランの策定、中山間地域等直接支払推進事業、多面的支払交付金事業の促進などを図ることにより、遊休農地解消に努めてまいります。

個別事業については、国・県交付金を活用しながら実施してまいります。

② 中心市街地においては、中島地内から新中町地内まで、延長1,500メートルの歩道と側溝整備を継続して実施しており引き続き財源の確保に努めながら推進してまいります。



生活道路の早期整備を求めます

②農地等の整備には、受益者数受益面積など各種要件を満たす必要があり、慎重な対応を図つてまいります。

③電気柵等の材料費補助について、平成29年度に従来の3分の1補助から2分の1補助に引き上げを行っております。さらなる補助増額については、今後の需要の推移を見守りながら検討してまいります。

ご存知ですか？



議会の組織

町から提出される議案、町民皆様から寄せられる請願等について、分野別に専門的な審議、審査を行うため、議会に次の委員会を設けています。

各委員会では、知見を高め、より高度で専門的な議案等の審査を行うため、所管事務調査を行っています。

議会運営委員会

議会運営、議案等に関すること

【委員長】高橋 清美 【副委員長】石河 清 【委員】新関 善三 菅野 清一

総務産業常任委員会

総務課、企画財政課、原子力災害対策課、産業課、建設水道課、会計室、選挙管理委員会、農業委員会の所管に関すること



【委員長】
菅野 清一



【副委員長】
村上 源吉



【委員】
遠藤 宗弘



【委員】
黒沢 敏雄



【委員】
新関 善三



【委員】
高橋真一郎

厚生文教常任委員会

町民税務課、保健福祉課、教育委員会の所管に関すること



【委員長】
高橋 清美



【副委員長】
菅野意美子



【委員】
石河 清



【委員】
佐藤喜三郎



【委員】
斎藤 博美



【委員】
高橋 道也

予算常任委員会

予算その他財政に関すること

【委員長】新関 善三 【副委員長】菅野 清一 【委員】議長を除く全議員

決算常任委員会

決算その他財政に関すること

【委員長】佐藤喜三郎 【副委員長】高橋 清美 【委員】議長及び監査委員
(斎藤博美議員)を除く全議員

広報編集常任委員会

議会だよりの発行に関すること

【委員長】高橋真一郎 【副委員長】菅野意美子 【委員】佐藤喜三郎 新関 善三
村上 源吉 高橋 道也

全員協議会

議会の運営その他について、議長が招集する会議

全議員

議会

常任委員会

町民の声

私のひと言



“きれいな町づくり”
にご協力を

鶴 沢
高瀬 博太さん

どこの市町村でも、ゴミ出しのルール徹底には頭を悩ませているようです。

過日、川俣町保健委員会と町、ゴミ収集業者の三者懇談会が開かれました。

収集業者さんから、収集後のゴミ置場付近は清掃するなど、美化にはたいへん気を遣っているという意見を拝聴いたしました。

ゴミ置場付近の住民の方にはごみの整理や清掃などのご協力をいただいておりますが、何といたってもごみを出す皆様方のご協力とご理解がなければ解決できない問題です。赤札を付けられたごみは持ち帰る、指定日以外にごみは出さない、ごみ分別のコンテナには名前を記入する、などの取り組みをお願いします。名前のないものは廃棄物なのかごみコンテナなのか区別できないので置かれたままの状態となっています。

保健委員会では、不法投棄やゴミ置場のパトロールも実施しています。

再開する山木屋小・中学校を見学

委員会所管事務調査



3月6日、再開を前に議員が視察しました

3月6日、総務産業常任委員会と厚生文教常任委員会の合同で、所管事務調査を行い、4月に再開する山木屋小・中学校を視察しました。

町内では初の小中連携校で、全天候型の上屋付きプールも整備されています。

復興のいしずえのひとつとなることを願います。



全天候型の上屋付きプール



4月5日、7年ぶりに学校が再開しました

編集後記

3月議会は予算議会に限られたお金を町民福祉の向上のためにどのように配分するか。特に力を入れる重点事業は何かなど、当初予算は町の目指す方向を表すものでもあります。

当議会は会期中10日間かけて予算常任委員会を開催し、各課事業の審査を行い、問題点や足りないところを、意見や要望を含めて指摘しました。町当局は予算が可決されても、議会の「各会計当初予算審議報告」があることを忘れることなく、町民に寄り添った予算執行に当たってほしいものです。

私たちが議会は毎月の全員協議会を通して町当局の説明や報告を受けながら効果ある事業執行のため役割を果たしてまいります。

30年度も議会だよりを通して町民皆様とのつながりを深められるよう努める所存です。よろしくお願いたします。(佐藤喜三郎)

◇ 広報編集常任委員会
委員長 高橋 道也
副委員長 高橋 真一郎
委員 菅 野 意美子
委員 佐藤 喜三郎
委員 新関 善三郎
委員 村上 源吉